

第2回 名鉄知多武豊駅西グランドデザイン策定委員会 議事録

日 時：令和4年2月7日（月） 13:30～15:30

場 所：武豊町役場 第2・3・4会議室

出席者：千頭聡委員（日本福祉大学教授）、加藤武志委員（中京大学講師）、
橋詰弥久雄委員（武豊町商工会会長）、久保隆委員（地元代表長尾部長）、
長谷川雄紀委員（公募）、村田千代委員（公募）、花田鮎美委員（公募）
小井手秀人（代理：菅沼克文）（愛知県都市計画課長）、
内山敬士（知多建設事務所企画調整監）、
小坂勘太郎（知多中部広域事務組合消防本部半田消防署武豊支署長）
南木宏和（独立行政法人都市再生機構中部支社都市再生業務部まちづくり支援室室長）

欠席者：脇本祐司委員（名古屋鉄道㈱中部支配人）、中川傭介委員（みゆき通り発展会会長）、
山下紘史委員（公募）

議 事：（１）第1回策定委員会からのご意見・ご提案の回答について
（２）アンケート調査結果について
・地域住民、駅利用者、武豊中央公園利用者アンケート調査 等
（３）公共施設の再配置に関する整理
（４）対象区域の将来像について

【会議概要】

議事（１） 第1回策定委員会からのご意見・ご提案の回答について

議事（２） アンケート調査結果について

議事（３） 公共施設の再配置に関する整理

長谷川委員：参考資料2のP5で、駅までの交通手段が「鉄道」の人は町外からの利用者と考えられるため、町内・町外利用者の利用目的が分けられると思う。

事 務 局：クロス集計で整理させていただく。

村 田 委 員：公共施設の再配置について、役場庁舎と消防署以外の施設も移転することは今まで聞いていない。役場庁舎の移転がまだ決まっていない中で、他の施設はいずれ移転することになるのか。それとも、他の施設が移転することを前提に検討を進めているのか。

事 務 局：駅西グランドデザインは駅周辺の地域でどのような機能を集約すべきかを検討しており、その結果を踏まえて駅周辺地域における役場庁舎を始めとした公共施設の配置を検討する。また、各公共施設の建築の耐用年数も踏まえて、公共施設のあり方を検討していく。

千 頭 会 長：普段住民の方は用事がなければ役場に来ないようになっているが、ヨーロッパではシティホールは住民が気軽に自由に行き来することができる、みんなが集まるような空間である。役場はそのようなシティホールになれるとよい。

議事（４） 対象区域の将来像について（ワークショップ形式）

意見詳細は別紙参照。

グループＡ：本グループのイチオシ☆ベスト３の１つは「オシャレなカフェと休憩スペース」である。

武豊町では、集う場所があまりないため、多くの世代が集える場所があるとよい。

２つ目は「安全で歩きたくなる歩行空間」である。常滑散歩道のように散歩道があると良いと考えているが、武豊町では歩道が整備されていない所が多い。安全性が確保された上で、歩きたくなるような散歩道が整備されるとよい。

最後は「本が買えて読める駅前」である。武豊町では本を買える場所がない。電子書籍が流行っている中、あえて紙の本が買えるまちにして多くの人が楽しめる場所にできるとよい。

その他面白いアイデアとして、縁側カフェ・たたみカフェの設置、シェアサイクル・セグウェイなどの移動手段を楽しめる空間の整備などがある。

グループＢ：本グループは主にハード面の整備に関する意見が主である。

全体について、多世代の行き場づくりとして駅前広場が整備できるとよい、武豊中央公園までエスカレーターができるとよい、歩道を広げて多くの人が集えるようなしくみができるとよいといった意見がある。

駅前居住エリアについて、電車通勤の人に「座って通勤できる」とアピールするとよい、町内会に入会しやすくなるとよいといった意見がある。

にぎわい創出エリアについて、マルシェのできる芝生広場ができるとよいなどの意見がある。

本グループのイチオシ☆ベスト３は「フリンジパーキング」「自動運転 EV バス」「駅西に広場・図書館」である。

グループＣ：全体について、すでに存在するものを設置し楽しめるような歩きたくなるまちができるとよい、歩道を広くし、巡回バスが走り、また道の案内を分かりやすくすることができるとよい、エコのまちを目指し、住民主体で考えて進めていくとよいといった意見がある。

公共機能集積エリアについて、道路や公園を民間利用できるようになるとよい、軽トラ市・マルシェの開催、役場の近くにカフェやレストランが立地し、役場にも行きやすいような空間になるとよいといった意見がある。

にぎわい創出エリアについて、オープンスペースではイベント会場としての利用ができるとよい、駅前に芝生広場ができるとよい、若者が集まれ、遊べるような場所を作れるとよいといった意見がある。

その他に、名鉄知多武豊駅の高架化と名鉄知多武豊駅と JR 武豊駅の一体化という意見がある。

本グループのイチオシ☆ベスト３は「名鉄と JR 駅の高架による一体化」「エコの町 エコサポーター（町民） みんなのコンポスト」「オープンスペース（中央公園、みゆき通りなど）マルシェ（軽トラ市、キッチンカー、農家直送）」である。

千頭会長：主なキーワードとして、「集い」がある。図書館などの施設の中での「集い」、マルシェなどのオープンスペースでの「集い」など、色々な種類の多世代の「集い」が挙げられている。

もう一つは「移動」である。シェアサイクルなど、安全で楽しめる移動手段が求められる。三つ目は「時間を楽しめるような空間」である。カフェ、図書館など、人々がそこで時間を過ごして楽しく感じるような空間が求められる。

最後は「エコ」である。農地などを活用し、エコのまちを目指すことが求められる。

また、本日の意見は主に「ハード」と「ソフト」に分けられていたが、実際のアイデアはあまりはっきりと「ハード」と「ソフト」に分かれない。それぞれのアイデアでは、ハードの整備が必要であるものの、できたものをいかに活用していくかというソフト面も大事である。上手くハードとソフトのアイデアを合わせるとよい。

以上

グループ A

うちのグループ発！イチオシ☆ベスト3：★オシャレなカフェと休憩スペース ★安全で歩きたくなる歩行空間 ★本が買えて読める駅前

	エリア	アイデア		エリア	アイデア
ワーク1 (15分間)	②生活利便施設集積エリア (施設等ハードはこっちへ)	●オシャレなカフェ ●スタバ、無印等安定的に人が来る店を誘致 ●オシャレな休憩スペース設置	ワーク2 (15分間)	④緑豊かな住宅地エリア (ハードもソフトもOK) 既存公共施設ゾーン	●公共施設の過不足に応じて
	にぎわいシンボル軸 (ソフトはこっち)	●イルミネーションを設置 ●各所にフォトスポットを作る ●みゆき通りまつり ●マルシェ等を行う ●縁側カフェ、たたみカフェ		④緑豊かな住宅地エリア (ハードもソフトもOK) 新市街地形成ゾーン	●キャンプ場の設置 ●ドッグランがある公園 ●プレイパーク、自然体験型公園 ●農園
	③にぎわい創出エリア (ハードもソフトもOK)	●駅前マルシェ等、イベントスペース ●図書館もしくは TSUTAYA 等大型書店 ●駅利用者の滞在スペース ●コミュニティホールとしての新しい役場 ●使い方が柔軟なコミュニティ施設 ●まちの顔として駅に降り立つと「武豊に来た」と実感 ●醸造のまちの再生・再現 ●エリアマネジメント、駅西の空間を住民で管理する ●トゥクトゥク、セグウェイ等めずらしい乗り物 ●(電動)シェアサイクル、移動しやすい空間 ●誰の何のにぎわいにするか ●大宰府スタバのようなその土地を表現したカフェ		⑥公共機能集積エリア (ハードもソフトもOK)	

青字:オブザーバーのご意見

	エリア	アイデア
ワーク3 (15分間)	① 駅前住居エリア (ハードもソフトもOK)	● マンション・アパート等の誘致 ● 住み替えできる多様な住宅 ワンルームから3LDK ● SNS 等での住みやすさ PR ● 外国人含めて多様な人が力を発揮できるしかけ ● 若者の企業を応援できるハード+ソフト ● 語り場、高齢者、大学生、子ども ● 安全な場所であること ● 防災のまちをアピールする
	検討地区全体 (ハードもソフトもOK)	● ゼロカーボシティを先導できる場所を埋め込む ● 蓄電システム ● 太陽光、風を生かす創エネシステム ● まとまった緑、シンボルとなる緑 ● 安全な歩行空間 ● 水のある空間 ● ドラマ、映画ロケ誘致 ● 常滑さんぽ道のような散歩道をつくる ● お店、開かれた場所
	その他 (ハードもソフトもOK)	● 鉄道を上に走らせる ● 工場見学ツアーを行う

青字:オブザーバーのご意見

グループ B

うちのグループ発！イチオシ☆ベスト3：★フリンジパーキング ★自動運転 EV バス ★駅西に広場・図書館

	エリア	アイデア		エリア	アイデア
ワーク1 (15分間)	②生活利便施設集積エリア (施設等ハードはこっちへ)	●カフェなど毎日に立ち寄れるお店 ●駐車場、駐輪場	ワーク2 (15分間)	④緑豊かな住宅地エリア (ハードもソフトもOK) 既存公共施設ゾーン	●学校・研究所→文教地区（図書館は残す）
	にぎわいシンボル軸 (ソフトはこっち)	●町内東西の道を拡幅→トラックを迂回 ●アーケードで雨天時もウォーカブル ●両駅間に大きなパーキング ●ここを町の主要商業地とする（他地区に作らない） ●駐車を軸に両駅までに歩く動線		④緑豊かな住宅地エリア (ハードもソフトもOK) 新市街地形成ゾーン	●市民農園など緑を生かした活用法
	③にぎわい創出エリア (ハードもソフトもOK)	●道路の再配置 ●駐車が少ない、ほしい ●駐車場、駐輪場をつくる ●駅前に図書館 ●公共施設（役場、図書館、ホール） ●駅前のイメージ、広い広場 ●駅前でストリートミュージック ●芝生広場でマルシェ ●マルシェができる芝生広場		⑥公共機能集積エリア (ハードもソフトもOK)	●飲食店

青字:オブザーバーのご意見

	エリア	アイデア
ワーク3 (15分間)	① 駅前住居エリア (ハードもソフトもOK)	●道を広くする ●電車通勤の人にアプローチ「武豊線の始発」「名古屋へ戻って通勤」 ●町内会のハードルを下げる（やらされ感にしない）
	検討地区全体 (ハードもソフトもOK)	●自動運転 EV バスでピストン輸送 ●町内全域の交通動線整理 ●近くに目的地（公共施設、お店） ●飲食店（武豊グルメ） ●楽しい歩道（舗装面、幅員、モニュメント） ●速度抑制策→安心して人が歩ける道路 ●歩道、車道整備、歩車分離 ●徒歩かコミュニティバス ●イベントを行う ●高齢者の行き場づくり ●歩道を広げて散歩と休憩 ●小中高生の行き場づくり ●武豊名物づくり
	その他 (ハードもソフトもOK)	●駅から中央公園まで EV の乗り物、モノレールのような ●駅から中央公園までエスカレーター ●中央公園の活用、PR する

青字:オブザーバーのご意見

グループC

うちのグループ発！イチオシ☆ベスト3：★名鉄とJR 駅の高架による一体化 ★エコの町 エコサポーター（町民） みんなのコンポスト

★オープンスペース（中央公園、みゆき通りなど）マルシェ（軽トラ市、キッチンカー、農家直送）

	エリア	アイデア		エリア	アイデア
ワーク1 (15分間)	② 生活利便施設集積エリア (施設等ハードはこっちへ)		ワーク2 (15分間)	④ 緑豊かな住宅地エリア (ハードもソフトも×) 既存公共施設ゾーン	●未来型の公園（畑）市民で作る花、果樹、野菜など
	にぎわいシンボル軸 (ソフトはこっち)	●みゆき通り、道路を活用してチョークでお絵描き、むかし遊び、大道芸体験など		④ 緑豊かな住宅地エリア (ハードもソフトも×) 新市街地形成ゾーン	
	③ にぎわい創出エリア (ハードもソフトも×)	●芝生広場（公園） ●役場移転と共に駅前の整備 ●貸しキッチン、販売できるものをつくる場 ●イベント会場（消防ふれあい広場）フードコート、キッチンカー ●手作り菓子、おそうざいがゲットできるキッチンカー ●若者が集まれる場、スケボー		⑥ 公共機能集積エリア (ハードもソフトも×)	●カフェ ●レストラン ●役場のとなりにカフェ、レストラン、民と官をつなぐエリア ●道路や公園を民間利用できるように ●軽トラ市、マルシェ

青字:オブザーバーのご意見

	エリア	アイデア
ワーク3 (15分間)	① 駅前住居エリア (ハードもソフトもOK)	
	検討地区全体 (ハードもソフトもOK)	●巡回バス ●歩道を広くする ●わかりやすい案内 ●歩きたくなる町、みんなのおうちとか、イルミネーション、オモシロイおきもの、すでに存在するもの ●エコの町、エコサポーター、みんなのコンポスト設置→堆肥は花だん、畑へ
	その他 (ハードもソフトもOK)	●名鉄河和線の武豊駅の高架 ※東西アクセスの向上 ●名鉄と JR の駅の一体化 ※総合駅化（バス交通も含め）

青字:オブザーバーのご意見